

### 1. 本県周辺海域の概況(図1, 6/6現在)

- ・黒潮の流型は蛇行型のC型で推移しており、本流は犬吠埼の東南東30マイルを東北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯42度、東経143.5度付近にあり、親潮の面積は平年より小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は「平年より高め」ですが、常磐沖では「平年並み」で推移しています(気象庁5/31発表)。

### 2. 海洋観測結果(5/30～31:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月に比べ、0～200m深の概ね全域で昇温しました。特に、会瀬・犬吠埼定線は顕著に昇温しています。一方、大洗～鹿島定線では一部降温しました。
- ・平年と比べると、会瀬・犬吠埼定線では「平年並み～高め」でした。大洗～鹿島定線では概ね「平年並み」で、一部「やや低め」となっています。
- ・沿岸域と大洗定線では逆潮がみられ、犬吠埼沖では黒潮が観測されました。

### 3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は引き続き弱く、親潮系冷水の南下はみられないでしょう。
- ・黒潮は今後も蛇行型のC型で推移する見込みです。黒潮本流および沖からの暖水の影響が残るでしょう。
- ・以上より、1か月後の水温は、全域で昇温し、引き続き「平年並み～やや高め」で推移する見通しです。

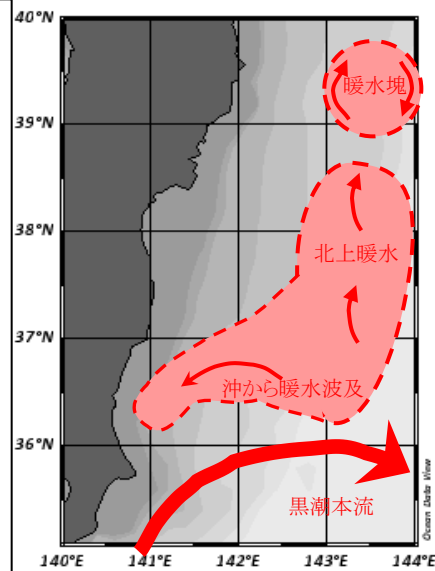


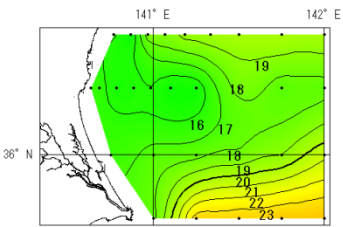
図1. 海況の概要  
(6月4日)

※7月の30年(1981-2010)平均海面水温(東経142度まで)

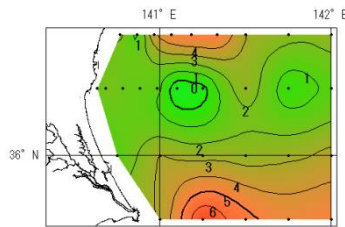
会瀬:18～20℃台 大洗:19～21℃台 鹿島18～22℃台 犬吠埼:19～23℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

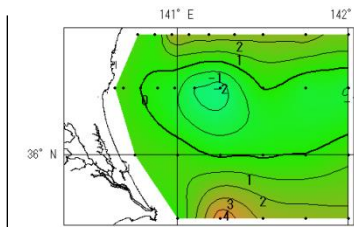
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



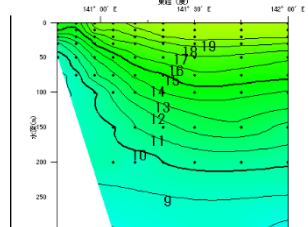
水深0m



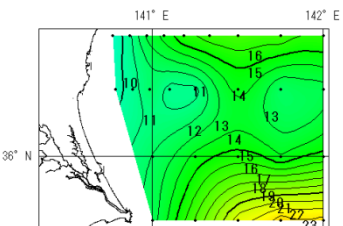
水深0m



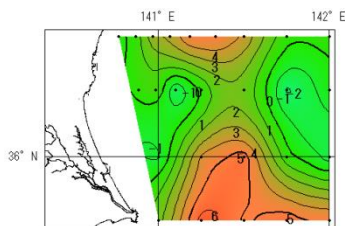
水深0m



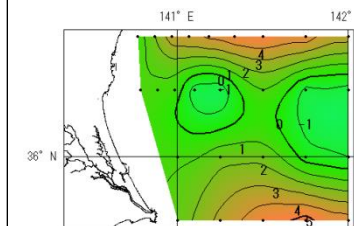
会瀬



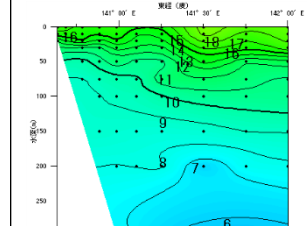
50m



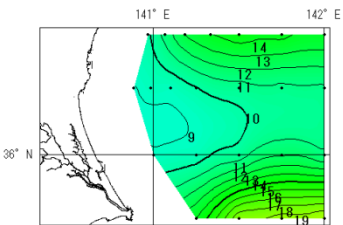
50m



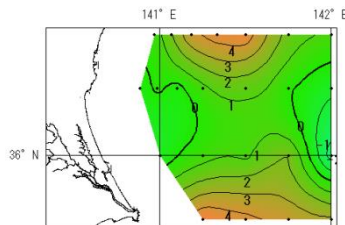
50m



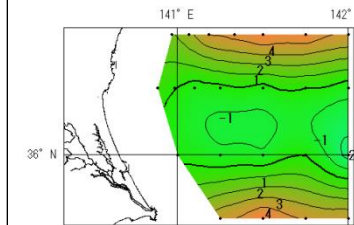
大洗



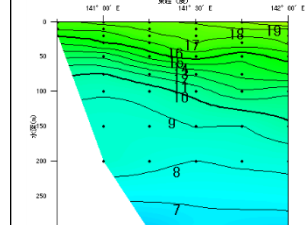
100m



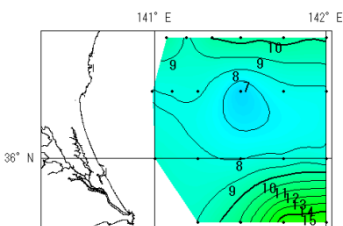
100m



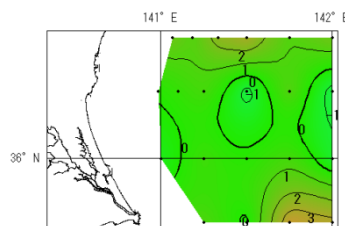
100m



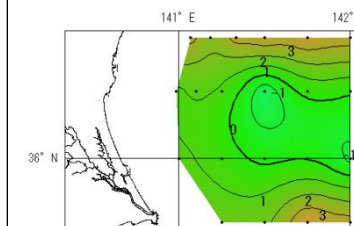
鹿島



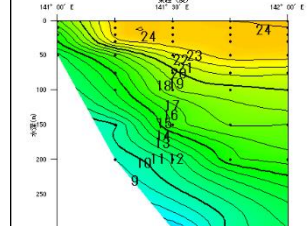
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温